



2023年
5/10(水)
14:30~15:30

ホテルアソシア静岡 3F 駿府

静岡市葵区黒金町56番地 JR静岡駅北口から徒歩1分

※ホテルアソシア静岡東隣の立体駐車場をご利用の方は
お帰りの際に3Fクロックにて駐車券をご提示でサービス券
を発券します



開場 14:00~ 海のみらい静岡友の会
会員様 50名
入場無料

申込みは友の会HP <https://www.umi-mirai.jp>
または、右記QRコードからお願いします。
4月12日(水)より申込開始(プレミアム会員先行)
4月14日(金)より申込開始(無料会員)



幼少期から静岡の海を覗いていた鈴木香里武が、
なぜ幼魚水族館を開くまでに至ったのか。

そこには、駿河湾ならではの秘密があった。

香里武が歩んできた幼魚物語、
そしてこれから目指す幼魚の未来を、
思い出深い静岡の地でお話しします。



しずおかの海が教えてくれた 魅惑の幼魚世界

鈴木 香里武 (岸壁幼魚採集家/幼魚水族館館長)



1992年3月3日生まれの“うお座”。幼少期から魚に親しみ、専門家との交流や様々な体験を通して魚の知識を蓄える。

観賞魚の印象や癒し効果を研究した後、現在は北里大学大学院で稚魚の生活史を研究する。

海好きコミュニティ「海あそび塾」の塾長を務め、岸壁幼魚採集家として漁港に現れる稚・幼魚の観察を続ける。

メディア・イベント出演、執筆等の活動をする傍ら、水族館の企画等、魚の見せ方に関するプロデュースも行う。

2022年7月に幼魚水族館をオープン、館長を務める。著書に『海でギリギリ生き残ったらこうなりました。』(KADOKAWA)、

『岸壁採集！漁港で出会える幼魚たち』(ジャムハウス)等。

名前は本名で、名付け親は明石家さんま氏。男物のセラー服がユニフォーム。twitter: @KaribuSuzuki

主催：美しく豊かな静岡の海を未来につなぐ会

共催：海のみらい静岡友の会

お問い合わせ：054-353-3401 support@umi-mirai.jp



海のみらい静岡友の会